



DVIビデオ信号分配器

VAC-DVI Series

VAC-1000DVI/VAC-5000DVI

取扱説明書Ver.3.2.0

IDK Corporation

1000DVI=B, 5000DVI=D

この度は、DVIビデオ信号分配器「VAC-DVIシリーズ」VAC-1000DVI/VAC-5000DVIをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。「VAC-DVIシリーズ」は低価格ながら高い品質を持っています。本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

保証について

本製品が万一故障した場合は、購入日から5年間無料修理を致します。

但し、保証期間内でも次の場合には有償で修理させていただきます。

1. 火災、天災、異常電圧などによる故障、損傷
2. 不当な修理、調整、改造された場合
3. 取り扱いが不適当なために生じる故障、損傷
4. 故障が本装置以外の原因による場合

保守部品の保有期間

製造中止製品につきましては、7年間保守部品を常備いたします。

但し、不測の事態により保守部品の在庫が無くなった場合、修理が行えないケースがございますので、あらかじめご了承ください。

安全に正しくお使いいただくために

安全に使用していただく為に、重要なことがらが書かれています。設置やご使用開始の前に必ずお読み下さい。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します
---	---

 注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します
---	--

絵表示の例

	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。 右図の場合は「感電注意」⇒	
	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。 右図の場合は「分解禁止」⇒	
	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。 右図の場合は「電源プラグを抜く」⇒	



警告

□異常状態の(煙が出ている、異音・異臭がする)ときは電源プラグを抜く-----



煙がでていたり変な臭いや音をするなどの異常状態で使用を続けると、漏電や火災の原因になります。すぐに使用中止し、機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、当社営業部に修理をご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

□ふたは絶対に開けない-----



この機器のふたはずさないでください。感電の原因になります。
この機器を分解、修理・改造しないでください。火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は当社営業部に依頼ください。

□指定以外の電源電圧で使用しない-----



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。
火災・感電の原因となります。

□指定以外のヒューズは使用しない-----



表示されたヒューズ以外のものは使用しないで下さい。
火災・感電の原因となります。

□機器内部に物や水を入れない-----



この機器の開口部(通風孔など)から金属類や可燃物などの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないで下さい。火災・感電の原因となります。



万一異物が機器内部に入った場合は、直ちに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社営業部に連絡ください。そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。



万一機器内部に水などの液体が入った場合は、直ちに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社営業部に連絡ください。そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。



□電源コードが破損するようなことはしない-----



電源コードの上に重いものを乗せたり、コードが本体の下敷きになったりしないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

電源コードが痛んだら(芯線の露出、断線など)、当社営業部に交換をご依頼ください。そのまま使用を続けると、火災・感電の原因になります。

□不安定な場所に置かない-----



本体を不安定な台の上や傾いた場所などに置くと、転倒・落下して怪我をする恐れがあります。また、故障の原因となります。

□雷が鳴り出したら電源プラグには触れない-----



感電の原因となる恐れがあります。

□電源プラグは、すぐ抜ける場所にあるコンセントに差し込む-----



異常発生時、直ちに電源プラグをコンセントから抜けるよう留意してください。

□電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む-----



ショートや発熱により、感電、漏電、火災の原因となります。
また、たこ足配線はしないで下さい。



注意

□湿気や埃の少ない場所、直射日光の当たらない場所に置く-----



湿気や埃の多い場所や、直射日光の当たる場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

□通風孔をふさがない-----



この機器の通風孔をふさがないで下さい。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

□お手入れの時は電源プラグを抜く。抜くときは必ずプラグを持って抜く-----



お手入れの際は安全の為に、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
また電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いて下さい。
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



□この機器の上に重い物を置かない-----



重い物や、本体からはみ出るような大きな物を上に置くと不安定になり、倒れたり
落ちたりして怪我の原因になることがあります。

□長時間使用しない時は電源プラグを抜く-----



電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因になることがあります。



□濡れた手で電源プラグを抜き差ししない-----



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因になることがあります。



□定期的に電源プラグのチェックを行う-----



長期間、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと、その間に埃やゴミが溜まってきます。さらに空気中の水分などを吸収すると、電気が流れ易くなる為(トラッキング現象)、プラグやコンセントが炭化し、時には発火の原因になることがあります。事故を防ぐ為、定期的に電源プラグがしっかりささっているか、埃が溜まっていないかなどを点検してください。

□本体付属の専用ACアダプタまたは、電源コード以外のものは使わない-----



付属のもの以外をご使用になられますと、不適合により火災や感電の原因になることがあります。

*標準付属品のAC電源コードは100V系国内専用です。海外など200V系でご使用になる場合は、弊社までご相談ください。

□使用温度/湿度範囲、保存温度/湿度範囲を守る-----



使用の際は使用温度/湿度範囲、保存の場合は保存温度/湿度範囲を守ってください。範囲を超えて使用を続けた場合、火災や感電の原因になることがあります。

□他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切る-----



他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従ってください。電源を切らずに接続を行うと、火災や感電の原因になることがあります。

目次

1.概要	9
2.特長	9
3.各部の名称と説明	10
4.使用時の注意事項	11
5.コネクタの接続方法	11
6.仕様	12
7.故障かな？と思う前に	13
8.ヒューズについて	14

1.概要

VAC-DVIシリーズはデジタルRGB信号(DVI 1.0規格準拠信号)に対応する分配器です。

VAC-DVIシリーズはDVI規格を持つコンピュータやモニターを変換無しで直接接続することができる専用コネクタを持った分配器です。

入力信号はVAC-1000DVIは10チャンネル、VAC-5000DVIは5チャンネルに分配され、展示会やショールーム等での信号分配をする際に非常に便利です。

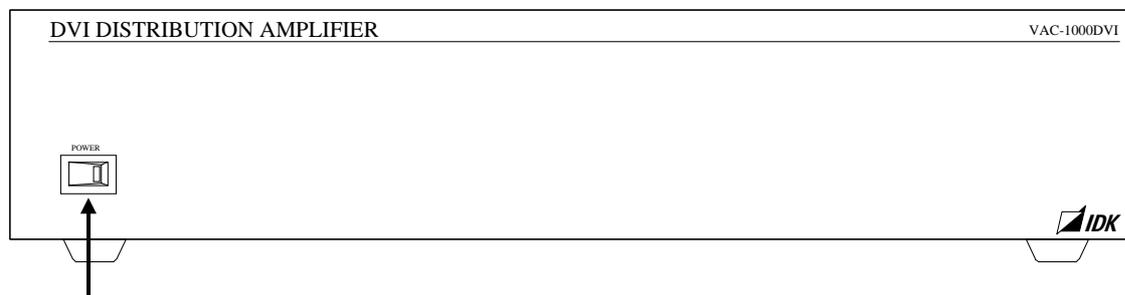
また、専用のDVIケーブルを使用することで出力コネクタより5mまで延長が可能です。

2.特長

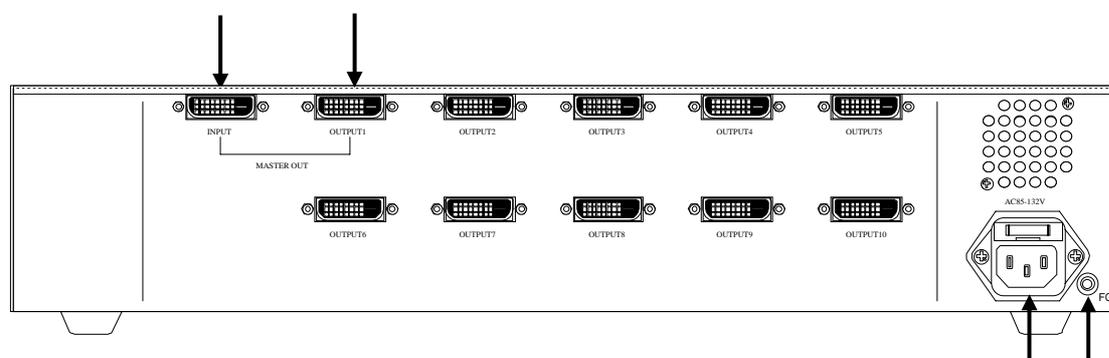
- ・VAC-DVIシリーズはデジタル(RGB各8bitフルカラー)分配するため画像を劣化させることなく分配します。
- ・パソコンやその他機器からのDVI信号(DVI 1.0規格準拠信号)をDVI入力を持つモニターやプロジェクタなどに分配できます。

3.各部の名称と説明

フロントパネル



リアパネル



電源スイッチ	電源のオン/オフをコントロールします。
入力コネクタ	DVI信号の入力端子です。
出力コネクタ	DVI信号の出力端子です。
電源入力	AC85 ~ 132V 50/60Hz ± 3Hz
接地端子	

4.使用時の注意事項

- 1) 入力電源は、VAC-1000DVIがAC85～132ボルト、VAC-5000DVIがAC90～250ボルトです。電源投入の前に、電源電圧の確認をしてください。
- 2) 信号入出力ケーブルは、専用ケーブルまたは正しくピン配置のされたDVIケーブルを使用してください。入出力ケーブルを本器に、コネクタを確実に固定してください。
本器に接続されたモニタに、正しく映像が表示されないときや、表示画面が乱れるときなどは「故障かな?と思う前に」を参照ください。

5.コネクタの接続方法

- 1) VAC-DVIシリーズの入出力にはDVIコネクタのついたケーブルを使用してください。



DVI 信号は非常に高速な信号のやり取りをするので使用するケーブルはDVI 1.0 規格に適合するケーブルをご使用ください。
誤ったケーブルを使用したまま電源を投入すると、接続したコンピュータやディスプレイ装置が故障することがあります。



VAC-5000DVI の出力ケーブルは3m以内をお使いください。
3mより長いケーブルをお使いの場合、画面にノイズが出る場合があります。

- 2) 接続機器認識(プラグアンドプレイ)信号入力端子(INPUT)と出力端子1(OUTPUT1)の接続にて行われます。
出力端子1(OUTPUT1)には必ずDVI表示機器を接続してください。
その他の出力端子(OUTPUT2～)は接続しなくても問題ありません。

コネクタのピン配列

DVI24ピン シングルリンク

1	DATA2-	9	DATA1-	17	DATA0-
2	DATA2+	10	DATA1+	18	DATA0+
3	GND	11	GND	19	GND
4	NC	12	NC	20	NC
5	NC	13	NC	21	NC
6	DDC CLK	14	+5V	22	GND
7	DDC DATA	15	GND	23	CLK+
8	NC	16	HP DETECT	24	CLK-

NC: No Connection

6.仕様

型番	VAC-1000DVI	VAC-5000DVI
出力チャンネル数	10ch	5ch
入出力信号	DVIシングルリンク ドットクロック 25MHz ~ 65MHz(VGA ~ XGA) 24ビットフルカラー(1677万色)	DVIシングルリンク ドットクロック 25MHz ~ 108MHz(VGA ~ SXGA) 24ビットフルカラー(1677万色)
入出力コネクタ	DVI-D 24ピンコネクタ	
入力チャンネル数	1ch	
対応解像度	VGA ~ XGA	VGA ~ SXGA
使用温度範囲	0 ~ +40	
使用湿度範囲	20 ~ 90% (結露なきこと)	
保存温度範囲	-20 ~ +80	
保存湿度範囲	20 ~ 90% (結露なきこと)	
電源電圧	AC85 ~ 132V,50/60Hz ± 3Hz	AC90 ~ 250V,50/60Hz ± 3Hz
消費電力(Max)	14W	11W
外形寸法	430(W) × 88(H) × 250(D)mm (EIAラック 2U/突起物含まず)	430(W) × 44(H) × 250(D)mm (EIAラック 1U/突起物含まず)
質量	3.9kg	3.1kg
付属品	電源コード、ラック取付金具	

接続機器認識(プラグアンドプレイ)は信号入力端子(INPUT)と出力端子1(OUTPUT1)の接続にて行われ
ます。

7.故障かな？と思う前に

本機がうまく動作しない時などは、以下の点をご確認の上(株)アイ・ディ・ケイ本社 営業部または技術部までご連絡ください。

- ・本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ケーブルの接触不良はありませんか？
- ・機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・表示装置(モニタなど)は正しく設定されていますか？
- ・機器の近くにノイズの原因となるようなものはありませんか？

故障の連絡をする際には以下の点を事前にテストしてください。

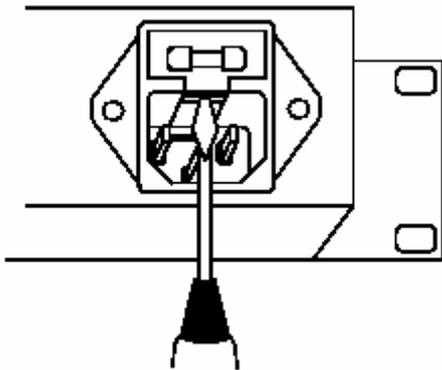
1. 全てのチャンネルで同じ現象がでますか？
-はい- -いいえ-
2. 本機を全く介さずに、純正のケーブルで接続したときは正常に動作しますか？
-はい- -いいえ-

株式会社アイ・ディ・ケイ本社 営業部または技術部
TEL (046)200-0764 FAX (046)200-0765
月曜～金曜 AM9:00 ～ PM5:00

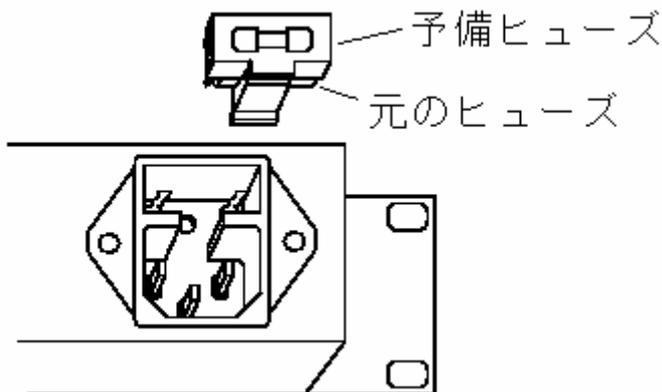
8. ヒューズについて

本器には「5×20mmガラス管ヒューズ」が搭載されています。何らかの原因により、機器の回路ショートや回路部品の故障が発生したときはヒューズが切れて本器に過大電流が流れる事を防ぎます。本器の電源が入らな時、ACインレット内のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は次の方法でヒューズを交換してください。

1. 本体の電源スイッチをOFFにして、コンセントからACケーブルを外す
2. ACインレットからACケーブルを取り外します。
3. ACインレットのACケーブル接続部分にある凹部をドライバーの先端等で引き出してヒューズホルダ部分を取り出します。



4. 予備のヒューズと交換します。



5. ヒューズホルダ部分を元通りにセットします。

*交換してもヒューズが切れる場合は、故障の可能性がありますので、弊社までご連絡ください。



株式会社アイ・ディ・ケイ本社 営業部または技術部
TEL (046)200-0764 FAX (046)200-0765
月曜～金曜 AM9:00 ～ PM5:00

発行日 2007年3月5日 Ver.3.2.0
* 本書は改善の為、事前の予告無く変更することがあります。
* 本書の無断転載を禁じます。